

2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月12日

上場会社名 株式会社ムービン・ストラテジック・キャリア 上場取引所 東コード番号 421A URL https://corp.movin.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神川 貴実彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 老川 将司 (TEL) 03 (6550) 9743

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	2, 831	_	1, 438	_	1, 438	_	940	_
2024年12月期第3四半期	_	_	_	_	_	_	_	_
(注) 与任刊 2005年10日	#B\$\$ 0 m 34 #B	OEO.		0/\ 000	14年10日 #15年	の四半年	포도	П /

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 950百万円(-%) 2024年12月期第3四半期 -百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2025年12月期第3四半期	116. 79	_
2024年12月期第3四半期	_	_

- (注) 1. 2024年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年12月期第3四半期の 数値及び対前年同四半期増減率並びに2025年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりませ ん。
 - 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は2025年12月期第3四半期連結会計期間末において非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。
 - 3. 2025年6月24日付けで普通株式1株につき普通株式35,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計 年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年12月期第3四半期	百万円 3,589	百万円 2,826	% 78. 7
2024年12月期	2, 467	1, 875	76. 0

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 2,826百万円 2024年12月期 1,875百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭
2024年12月期	_	_	_	0.00	0.00
2025年12月期	_	0.00	_		
2025年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	ī	営業利	益	経常利	益	親会社株主する当期紅	に帰属 記利益	1株当た 当期純利	IJ
通期	百万円 3,500	% 46. 6	百万円 1, 571	% 82. 3	百万円 1, 540	% 78. 2	百万円 1,007	74. 9	円 124	銭

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無
 - 2. 2025年6月24日付けで普通株式1株につき普通株式35,000株の割合で株式分割を行っております。当連結会計 年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
 - 3. 1株当たり当期純利益は、公募株式数(50,000株)及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者 割当増資分(303,700株)を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年12月期3Q	8, 050, 000株	2024年12月期	8, 050, 000株
2025年12月期3Q	一株	2024年12月期	一株
2025年12月期3Q	8, 050, 000株	2024年12月期3Q	一株

- (注) 1. 2025年6月24日付で普通株式1株につき普通株式35,000株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。
 - 2. 2024年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年12月期第3四半期の 期中平均株式数は記載しておりません。
 - ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー
 - ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2025年11月19日に決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、事前にTDnet及び当社ウェブサイトに掲載するほか、決算説明会の模様及び説明内容(動画)については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 糸	圣営成績等の概況
(1)	当四半期連結累計期間の経営成績の概況 2
(2)	当四半期連結累計期間の財政状態の概況 2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 🛚	当半期連結財務諸表及び主な注記
(1)	四半期連結貸借対照表
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項
	(会計方針の変更)
	(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
	(セグメント情報等の注記)
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
	(継続企業の前提に関する注記)
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)
	(重要な後発事象の注記)

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善やインバウンド消費の増加があったものの、物価高の継続による個人消費の低迷もあり、景気は停滞基調にあります。また、ウクライナ情勢や中東情勢の長期化等の不安定な国際情勢を背景とした資源価格の高騰、円安の恒常化、米国の通商政策の動向等の世界経済の不確実性が国内景気を下押しするリスクを孕んでおり、企業を取り巻く環境は依然として先行きが不透明な状況が継続しております。

当社グループが属する国内人材ビジネス市場環境においては、労働人口の減少等による構造的な人手不足や雇用の流動化の高まりにより、企業の採用需要は依然として存在し、その市場規模は年々成長を続けております。また、企業におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)を軸としたコンサルティング需要が引き続き旺盛であり、コンサルティング業界を始めとしたハイエンド人材領域に対する人材紹介の需要も引き続き高まっていくことが見込まれます。他方、厚生労働省の人口動態統計によれば、少子化に伴う若年層人口の急減により、転職市場のボリュームゾーンである25歳から34歳までの人口は直近15年間で約2割減少しており、今後も若年層人口の減少が継続することが想定されることから、企業における人材獲得競争は激化していくとともに、ハイエンド人材の市場価値は一層高まることが見込まれます。

このような事業環境の下、当社グループでは、最重要成長ドライバーであるキャリアアドバイザーの採用強化を推進しております。当第3四半期連結累計期間において、キャリアアドバイザー数は順調に増加し、この採用したキャリアアドバイザーの早期戦力化に向けた育成強化にも取り組んでおります。さらに、自社メディアの集客力を強化するため、従来のSEO対策のみならず、動画コンテンツの配信やSNS、転職系YouTuberとの連携等といった多様な集客チャネルを通じた求職者獲得施策を実施しており、2025年9月末時点において自社データベースの累計登録者数は約10.8万人と堅調に推移しております。また、採用活動が活発な顧客に対して適時に深耕営業を行うことが重要と考えており、顧客の採用ニーズの変化に対応した機動的な顧客ポートフォリオの入れ替えの実施に取り組んでおり、この成果として転職支援1件当たりの成約単価が前年同期に比べ上昇したことに加え、成約件数も増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,831,424千円、営業利益は1,438,714千円、経常利益は1,438,502千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は940,142千円となりました。

なお、当社グループは、人材紹介事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は3,216,294千円となり、前連結会計年度末に比べ1,095,699千円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が947,250千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は373,577千円となり、前連結会計年度末に比べ26,680千円増加いたしました。この主な要因は、減価償却によりソフトウエアが42,149千円減少したものの、株式の取得により投資有価証券が83,386千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は763,747千円となり、前連結会計年度末に比べ171,945千円増加いたしました。この主な要因は、賞与の支給等により未払費用が102,839千円減少したものの、賞与引当金が125,063千円増加、未払法人税等が99,471千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は2,826,124千円となり、前連結会計年度末に比べ950,434千円増加いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が940,142千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年10月6日公表の「東京証券取引所グロース市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」の内容から変更はありません。なお、当該連結業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 859, 193	2, 806, 444
売掛金	243, 161	388, 082
前払費用	18, 006	21, 050
その他	232	716
流動資産合計	2, 120, 594	3, 216, 294
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	30, 227	27, 629
工具、器具及び備品(純額)	937	570
有形固定資産合計	31, 165	28, 199
無形固定資産		
ソフトウエア	177, 966	135, 816
無形固定資産合計	177, 966	135, 816
投資その他の資産		
投資有価証券	2,000	85, 386
差入保証金	102, 226	96, 476
繰延税金資産	33, 538	27, 694
その他		3
投資その他の資産合計	137, 765	209, 561
固定資産合計	346, 897	373, 577
資産合計	2, 467, 492	3, 589, 872
負債の部		
流動負債		
未払金	62, 222	89, 599
未払費用	159, 178	56, 338
未払法人税等	244, 318	343, 790
賞与引当金	_	125, 063
その他	126, 083	148, 955
流動負債合計	591, 802	763, 747
負債合計	591, 802	763, 747
純資産の部		
株主資本		
資本金	20, 500	20, 500
利益剰余金	1, 855, 189	2, 795, 332
株主資本合計	1, 875, 689	2, 815, 832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		10, 291
その他の包括利益累計額合計		10, 291
純資産合計	1, 875, 689	2, 826, 124
負債純資産合計	2, 467, 492	3, 589, 872

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

売上高 売上原価 売上総利益 販売費及び一般管理費	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日) 2,831,424 130,664 2,700,759 1,262,045
売上原価	130, 664 2, 700, 759
売上総利益	2, 700, 759
_	
旧古典及び一郎祭理典	1, 262, 045
営業利益	1, 438, 714
営業外収益	
受取利息	2, 789
受取配当金	1, 536
その他	92
営業外収益合計	4, 418
営業外費用	
上場関連費用	4,630
営業外費用合計	4, 630
経常利益	1, 438, 502
税金等調整前四半期純利益	1, 438, 502
法人税等	498, 359
四半期純利益	940, 142
親会社株主に帰属する四半期純利益	940, 142

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

	(単位:千円)_
	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	940, 142
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	10, 291
その他の包括利益合計	10, 291
四半期包括利益	950, 434
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	950, 434

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループの事業セグメントは、人材紹介事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略 しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

減価償却費 45,115千円

(重要な後発事象の注記)

(公募による新株式の発行)

当社は、2025年10月6日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2025年9月4日及び2025年9月18日開催の取締役会において、新株式の発行を決議し、2025年10月3日に払込が完了いたしました。

(1) 募集方法	一般募集(ブックビルディング方式による募集)
(2) 発行する株式の種類及び数	普通株式 50,000株
(3)発行価格	1株につき2,080円 (注) 1
(4) 引受価額	1株につき1,913.6円(注) 2
(5) 資本組入額	1株につき956.8円
(6) 発行価格の総額	104,000千円
(7) 払込金額の総額	95,680千円
(8) 資本組入額の総額	47,840千円
(9) 払込期日	2025年10月3日
(10) 資金の使途	キャリアアドバイザー等の新規採用費及び当該採用により増加を見込む人件費に充当する予定であります。

- (注) 1. 一般募集はこの価格にて行いました。
 - 2. この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受け取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります

(第三者割当による新株式の発行)

当社は、2025年9月4日及び2025年9月18日開催の取締役会において、大和証券株式会社が行うオーバーアロットメントによる売出しに関連して、同社を割当先とする第三者割当による新株式の発行を決議し、2025年11月6日に払込が完了いたしました

(1) 募集方法	第三者割当(オーバーアロットメントによる売出し)
(2)発行する株式の種類及び数	普通株式 303,700株
(3) 払込価格	1株につき1,691.5円(注)
(4)割当価格	1株につき1,913.6円
(5) 資本組入額	1株につき956.8円
(6) 割当価格の総額	581,160千円
(7) 資本組入額の総額	290, 580千円
(8) 払込期日	2025年11月6日
(9)割当先	大和証券株式会社
(10) 資金の使途	キャリアアドバイザー等の新規採用費及び当該採用により増加を見込む人件費に充当する予定であります。

(注) この金額は会社法上の払込金額であり、2025年9月18日開催の取締役会において決定された金額であります。